

名古屋大学における

フューチャー・アース研究センター

キックオフ・ワークショップ

SDGs達成に貢献する  
学問のあり方を考える

# フューチャー・アース研究の最前線

# Future Earth

2018 3.12 mon.  
13:30-17:40

13:00~受付開始 **入場無料・申込不要**

※終了後、懇親会を開催します。

**会場** ES総合館1階会議室

**問合せ** 高野 (環境学研究科)  
masao@nagoya-u.jp 内 2518



フューチャー・アースは、持続可能な地球社会の実現をめざす国際協働研究プラットフォームです。2012年「国連持続可能な開発会議」(Rio+20)で提唱され、2015年から10年の計画で活動を開始しました。

フューチャー・アースは、SDGs(持続可能な開発目標)の実現に貢献する学問研究として、市民、行政、企業など社会のステークホルダーとともに研究を進めるトランスディシプリナリ(超学際的)な学問の展開をめざします。2018年4月発足予定のフューチャー・アース研究センターは、名古屋大学におけるその推進力として活動します。

**趣旨説明**

岡本 耕平 環境学研究科長

**話題提供**

名古屋大学におけるこれまでの取り組み

- 『東シベリアとモンゴルにおける永久凍土保全に向けた超学際研究』  
檜山 哲哉 宇宙地球環境研究所 教授
- 『臨床環境学の挑戦』  
高野 雅夫 環境学研究科 教授
- 『森と街の未来を創る地域間連携型プロジェクト—都市の木質化プロジェクト—』  
山崎 真理子 生命農学研究科 准教授
- 『SDGsと国際開発』  
伊東 早苗 国際開発研究科長

**キーノート・レクチャー**

『パリ協定の実施と脱炭素化に向けた政策ニーズと研究課題』

高村 ゆかり 環境学研究科 教授  
日本学術会議フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会委員

**ゲスト・レクチャー**

『Future Earthは何をめざしているか』  
安成 哲三 総合地球環境学研究所長 フューチャー・アース科学委員会委員

総合討論

**挨拶**

竹中 千里 生命農学研究科 教授 地球生命圏研究機構長

**懇親会**

会場：ES総合館内「シェジロー」(有料) どなたでも参加できます。

**共催** 環境学研究科 / 生命農学研究科 / 国際開発研究科 / 宇宙地球環境研究所 / 地球生命圏研究機構

